

第21回放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成26年2月18日 18時30分開始

2. 開催場所 FMぎんが2階 会議室

3. 委員の出席

委員総数 8名

委員出席 7名

出席委員の氏名 井手聡委員長 中間隆志委員 加藤俊文委員 藤崎剛委員
吉見満雄委員 堀嘉郎委員 下吉秀知委員

放送事業者側出席者 中崎宗治代表取締役社長 中崎啓文局長 濱田英作 寺原孝則

4. 議題

①新番組『鹿児島ファンタスティック タキヤマスクのゲンセキラジオ』に関する意見交換

②その他FMぎんがの番組に関する意見交換

5. 議事の概要

新番組『鹿児島ファンタスティック タキヤマスクのゲンセキラジオ』に関する意見交換を行った。また、その他FMぎんが番組についての意見交換を行った。

6. 審議内容

中崎局長 1月開始の新番組『鹿児島ファンタスティック タキヤマスクのゲンセキラジオ』に関するご意見をお願いします。

寺原孝則 番組担当パーソナリティの紹介をし、各コーナー説明を行う。
実際の放送音声を聞いてもらう。

堀委員 隔週のコーナーがあるという事だが、毎週できないか？

寺原孝則 当該担当パーソナリティの時間確保の問題で隔週体制となっています。

吉見委員 予告を入れるなどして、次回につないでいけるでいけると良いと思います。リスナーが参加できる体制を取れるのがいいのではないかと？

寺原孝則 リスナーの反応として返ってくる期待がありますので、早速検討いたします。

堀委員　　そういう意味では、リクエストを募集するのもリスナー参加のきっかけとしていいのではないか？

中崎局長　　その他の番組に関して何かご意見ございませんか？

堀委員　　時間帯で想定リスナー層を分けてはどうか？

中崎局長　　私自身がラジオを聴くことを想定したとき、恐らくラジオに接触する時間はほぼ毎日同じ時間であろうと想定されます。時間帯でリスナー層の想定を変えるのは有効かと考えます。

吉見委員　　昼の番組で二十四節気を扱う内容があったが、こういった季節の情報は良い。最後に五七五をつけるのもいいかもしれない。

濱田英作　　早速対応するようにいたします。

井手委員長　　夜の時間帯は若者向けの番組作りが良いと考える。これまでにないような番組作りのアプローチもあっていいのではないか？

中崎局長　　実験的な取り組みの番組もある程度制作していきつつ、リスナーのニーズを引き出していければと思います。

7. その他連絡事項

次回番組審議会を平成26年3月18日(火)18:30よりFMぎんが2階会議室にて開催する事を確認した。

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

- ① 自社放送：平成26年3月5日午前9時からの音楽番組の前半に特番で放送
- ② 書面の備置き：平成26年3月5日から、当該事項を記載した書面(議事録)を事務所へ備置き
- ③ インターネット：平成26年3月5日より当社インターネットのホームページに転載

以上　　議事録作成　濱田 英作